

令和4年度学生表彰

広島大学は、学術研究活動、課外活動、社会活動等において特に顕著な成績・功績を挙げた学生を表彰しています。

●学術研究活動（学部生）

学部ごとに、卒業する学生の中から学生100人を目安に1人の「成績優秀者」を選定

◎総合科学部/WAJJWALKU PORNPHAN, 菱川 慶人

◎文学部/織田 真由

◎教育学部/吉本 野々花, 水津 ななは, 笠 夏緒, 荒武 聖香, 那須 郁未

◎法学部/近藤 涼介, 小山 広夢 ◎経済学部/眞田 樹, 中島 綾花

◎理学部/白川 皓介, 倉橋 広季 ◎医学部/中島 怜奈, 藤岡 美羽

◎歯学部/一色 亜都 ◎薬学部/枅野 伊玖子

◎工学部/錦織 修一, 森本 悠太, 新家 伊織, 堤 麻結, 三原 康平

◎生物生産学部 /平本 佳恵 ◎情報科学部/竹原 健将

●学術研究活動（大学院生）

研究論文、研究業績等が国内外の学界において特に高い評価を受けた者

◎大学院人間社会科学研究科博士課程後期/GONZALVO CLARISSE MENDOZA (SCI学術誌のインパクトファクター付論文を3本発表し、国際学会で発表・受賞するなど、国内外において高い評価を受けた)

◎大学院人間社会科学研究科博士課程後期/岩本 優士 (筆頭著者として2編のSCI論文、共著者として2編のSCI論文が受理され、筆頭演者として国際学会で学会発表を行うなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした)

◎大学院人間社会科学研究科博士課程後期/西元 淳司 (筆頭著者論文1編を含む3編の論文を発表したほか、学会における優秀賞の受賞、競争的資金2件の獲得など、関連分野の学術研究に多大な貢献をした)

◎大学院先進理工系科学研究科博士課程後期/IKRAM RANA (筆頭著者として3報の論文が掲載され、国内・国際学会において3件の口頭発表を行うなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした)

◎大学院先進理工系科学研究科博士課程前期/植田 朋乃可 (アメリカ化学会の学術誌に2報掲載され、ともに表紙を飾ったほか、各種メディアでも紹介され、特許も出願するなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした)

◎大学院先進理工系科学研究科博士課程前期/北本 泰彦 (特異的なナノ構造を持つ微粒子材料の合成に関するSCI論文2報と解説記事1報が受理されたほか、化学工学会第87年会における研究成果で優秀学生賞を受賞するなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした)

◎大学院先進理工系科学研究科博士課程前期/横田 浩輝 (世界最大の電気電子系学会IEEEの国際会議「ISGT Asia」で査読を通過し発表した論文が掲載されたほか、国内・国際学会において5つの賞を受賞するなど、国内外において高い評価を受けた)

◎大学院先進理工系科学研究科博士課程後期/大平 一輝 (筆頭著者論文1報を含むSCI論文3報で研究成果を公表したほか、国内会議において優秀ポスター発表賞を、国際会議において優秀講演賞を受賞するなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした)

◎大学院統合生命科学研究科博士課程後期/藤田 大樹 (筆頭著者として3報のSCI論文を含む8報の論文発表したほか、イベントにおける講演、メディアにおける解説など、関連分野の学術研究に加え、社会的にも多大な貢献をした)

◎大学院統合生命科学研究科博士課程後期/益村 晃司 (共同筆頭著者とする論文がAging Cell誌に掲載されたほか、各種メディアでの紹介、学会における学生発表賞の受賞など、学界で高

い評価を受けた)

◎大学院医系科学研究科博士課程後期／金田 和輝 (パラリンピックスポーツ分野の研究において、筆頭著者として2本のSCI国際論文、共著者として10本のSCI国際論文が採択されたほか、研究助成金を獲得するなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした)

●課外活動

体育系：「全国規模の競技会での入賞及びそれに準じる成績」以上の成績を収めた者

文化系：「全国規模のコンクール等での高い評価及びそれに準じる評価」以上の評価を得た者

◎体育会自動車部／前田 亜実 (2022年度全日本学生ダートトライアル選手権大会 女子個人 2位), 池田 和雅・伊林 恒太郎・那須 照英 (2022年度全日本学生ジムカーナ選手権大会 男子団体 5位), 今田 匡香・前田 亜実 (2022年度全日本学生ジムカーナ選手権大会 女子団体 3位)

◎体育会陸上競技部／大舘 侑弥 (2022日本学生陸上競技個人選手権大会 男子400mH 7位)

◎文学部／南谷 真哉 (第4回全日本学生フランス語プレゼンテーション大会 2位)

◎教育学部／加藤 礼愛 (第15回ベートン音楽コンクール全国大会 自由曲コース 大学・院生A部門 ベスト10賞, 第16回ベートン音楽コンクール全国大会 自由曲コース 大学・院生A部門 ベスト10賞), 山尾 絢香・濱口 明日香 (第16回ベートン音楽コンクール全国大会 自由曲コース 連弾Cの部 5位, 第23回大阪国際音楽コンクール 2台ピアノ部門 3位), 杉村 美紀 (2022日本ベートーヴェンピアノコンクール全国大会 Cコース 3位, 第43回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会 ピアノ部門 大学生の部 審査員賞), 井久田 かすみ (第16回ベートン音楽コンクール全国大会 自由曲コース 大学・院生A部門 入選, バロックコース 大学・一般Aの部 2位)

◎法学部／山本 絢子 (第15回ベートン音楽コンクール全国大会 自由曲コース 大学・院生B部門 2位)

◎医学部／竹田 幸一 (第58回全日本学生囲碁十傑戦 9位)

◎工学部／神田 晋大朗・岡本 一希 (日本建築学会「銀茶会の茶席」設計コンペティション 最優秀賞), 岡崎 友洋・瀬戸 裕樹 (日本建築学会「銀茶会の茶席」設計コンペティション 入選)

◎大学院人間社会科学研究科／羽山 歩里 (第33回TIAA全日本作曲家コンクール 歌曲・独唱部門 審査員賞), 伊原木 幸馬 (第20回藤井清水音楽コンクール 最優秀賞), 小坂 光 (World Classical Music Awards 2022 Season2 ロマン派部門 金賞, 第23回大阪国際音楽コンクール Age-G ファイナル入選)

◎大学院先進理工系科学研究科／若槻 瑠実 (第1回学生プロジェクトデザインコンペティション ゲスト審査員 山本想太郎賞), 山下 正太郎・沈 子榆・井上 龍也・山田 誠人 (日本建築学会「銀茶会の茶席」設計コンペティション 最優秀賞), 嶋田 駿斗・山田 誠人・大呂 直樹 (日本建築学会「銀茶会の茶席」設計コンペティション 審査員賞 (安田俊也賞)), 山本 千結・賈 剣飛・田口 湧力・嶋田 駿斗・大呂 直樹 (日本建築学会「銀茶会の茶席」設計コンペティション 入選)

令和4年度秋季学生表彰

広島大学は、学術研究活動、課外活動、社会活動等において特に顕著な成績・功績を挙げた学生を表彰しています。

●学術研究活動（大学院生）

研究論文、研究業績等が国内外の学界において特に高い評価を受けた者

- ◎大学院先進理工系科学研究科博士課程後期／井口 大幹（単著2編を含む論文5編を執筆し、内1編は、結び目の橋分解の写像類群という新たな重要概念の創出とその応用を与えたことによる反響が大きく、高IFの国際誌IMRNから受理されたほか、国際会議2件を含む7件の学会発表を行うなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした）
- ◎大学院医系科学研究科博士課程後期／田城 翼（筆頭著者3本を含むSCI国際論文14本が採択され、日本語著書1件を出版し、国際学会において若手研究者賞に位置づけられるYoung Investigate Awardを受賞するなど、国内外において高い評価を受けた）
- ◎大学院教育学研究科博士課程後期／陳 麗蘭（査読付き論文8点、その内、単著2点を含むSSCI論文3点、その他の論文3点、計11点の研究論文を執筆するなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした）
- ◎大学院理学研究科博士課程後期／久野 尚之（筆頭著者として2報の学術論文を発表し、学会発表では優秀発表賞を受賞したほか、令和3年度日本学術振興会特別研究員DC2にも採択されるなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした）
- ◎大学院工学研究科博士課程後期／ANGGARINI UFAPA（オルガノシリカ膜の細孔径制御法として金属配位を新規に開発し、筆頭著者として論文4報の報告及び国内外の学会における報告など、関連分野の学術研究に多大な貢献をした）
- ◎大学院国際協力研究科博士課程後期／李 双金（COVID-19・地域・都市・交通・観光・健康の学融合の視点からの研究が国際的に高く評価され、IF付雑誌に掲載され、パンデミックに関する都市・交通分野の世界初の専門図書Elsevierにも論文が収録されるなど、関連分野の学術研究に多大な貢献をした）